

事務事業マネジメントシート(平成27年度実績と平成28年度計画)

平成28年 7月28日更新

事務事業名	市道舗装事業				<input checked="" type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連		
総合計画体系	政策	1	人々が安全に安心して暮らせるまちづくり			所属部	事業部	課長名	中村 公彦
	施策	5	道路ネットワークの充実			所属課	建設課	担当者名	高岡 英之
	施策の柱	15	適正な維持管理の推進			所属班	工務班	(内線)	2244
予算科目	会計一般	款 8	項 2	目 3	事業連番 11509	根拠法令	成果優先度評価結果 : ③ コスト削減優先度評価結果 : ①		
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 27年度で終了 <input type="checkbox"/> 27年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)			

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	合志市道の舗装打換を施工する事業で、生活道路の充実・拡充を図るため、合併後から事業を区分した。各路線は通学路・生活道路であるが路面の痛みが著しく通行者に支障をきたしていたため、舗装打換を実施するものである。 黒石区・黒石団地内舗装事業・西須屋団地内舗装事業・東須屋団地内舗装事業・永江団地内舗装事業・泉ヶ丘団地内舗装事業・武蔵野台団地内舗装事業・榎の本団地内舗装事業・交通安全対策カラー舗装他
【業務の流れ】	関係機関協議、測量設計、積算、工事発注、現場監督、中間・竣工検査、支払
【主な予算費目】	工事請負費
【意見や要望】	地域住民及び道路利用者から道路舗装打換の要望がある。

1 現状把握の部 (DO, PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
① 手段(主な活動) 27年度実績(27年度に行った主な活動) (DO)	関係機関協議、測量設計、積算、工事発注、現場監督、中間・竣工検査、支払	28年度計画(次年度に計画している主な活動) (PLAN)
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) m	予算の主な増減の理由
→ ア: 施工延長(当該年度)		【拡充事業】これまで継続的に行ってきた団地内舗装や地元要望に加え、平成28年度より合志市舗装維持管理計画に基づき新たに市道舗装事業を展開することに伴い事業費の拡充が必要となった。なお、建設課中長期計画において社会資本整備総合交付金事業、市道改良事業、市道舗装事業の3事業の中で平準化を図っている。
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	市道 (H24年度以降、毎年新規認定分500mを延長する)	② 対象指標(対象の大きさを表す指標) (単位) m
		→ ア: 市道総延長
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	破損箇所がなくなり、スムーズな通行ができる	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標) (単位) %
		→ ア: 整備率
*③ 成果指標設定の理由と28年度目標値設定の根拠		総トータルコスト全体計画 ~ 年度
H23~H27年度の5年間の目標施工延長を21,789kmとする。事業進捗により整備率がわかる。		0

(2) 各指標・総事業費の推移	単位	25年度	26年度	27年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込	
① 活動指標	ア m	2,685	2,925	1,800	1,058	6,600	0	0	0	
	イ									
② 対象指標	ア m	425,641	426,783	415,500	427,538	428,000	0	0	0	
	イ									
③ 成果指標	ア %	86	100	100	104	20	0	0	0	
	イ									
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円		14,100					
		その他	千円					100,000		
		繰入金	千円							
	一般財源	一般財源	千円	76,959	75,910	54,000	53,187	97,100		
		(A) 事業費計	千円	76,959	90,010	54,000	53,187	197,100	0	0
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0
		(B) 人件費計	千円	12,597	14,975	17,760	14,142	0	0	0
人件費	正規職員従事人数	人	10	10	10	10	0	0	0	
	延べ業務時間	時間	3,162	3,759	4,458	3,809	0	0	0	
トータルコスト(A)+(B)	千円	89,556	104,985	71,760	67,329	197,100	0	0		

事務事業名	市道舗装事業	所属部	事業部	所属課	建設課
-------	--------	-----	-----	-----	-----

2 評価の部 (CHECK)

*原則は27年度の事後評価、ただし複数年度事業は27年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①27年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	②28年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 舗装維持管理計画により計画的に事業を進める。
有効性評価	③成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 成果は事業が完成しないと発揮できない
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 市道整備においては、庁舎内でも建設課のみ施工しており類似事業はない。
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 工事積算においても、リサイクル法等の適用によりコスト縮減に努め経済比較を行いながら単価等の決定を行っているので余地はない。
	⑥人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 コスト削減のため職員で測量設計を行っており、正職員以外の職員は担当できない。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 地域はもとより不特定多数の市民の通行利用する市道の整備である公正性がある。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 市道は道路管理者である合志市が管理することとなっており、民間委託等はできない。

3 評価結果の総括 (CHECK)

すべての要望にこたえることは物理的に困難であるが、かといって地域の要望を抑えることはできないので、必要性、地域バランスをより一層考慮しなければならない。
地域住民をはじめ近隣通行者の利便性や交通の円滑化が図られることから、必要な事業であり継続は妥当である。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

<p>(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (公平性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策</p>																						